

大阪コンベンション企画！ 体の中の不思議を知ろう！ ★シカ解剖実験★



今年は一ホンジカの赤ちゃんの解剖です。全国的に一ホンジカが増えていて、農作物を荒らしたり、森の草木を食べつくしてしまう問題がおこっています。そのため、多くのシカが駆除されています。岩手県五葉山にて、駆除された母鹿のお腹の中に入っていた赤ちゃん鹿です。猟師さんが、赤ちゃん鹿を博物館に寄贈してくださいました。

(大阪自然史センター 米澤里美さんより)

実施日：2017年6月2日（金）午後
分科会1のチルミニの時間帯に
子どもたち向け（2～18歳）で開催！

*米澤里美講師は、チアスタッフ米澤輝美さんのお姉さん。現在、大阪の長居にある大阪自然史博物館にて子どもたちのワークショップなどを担当し、動物や植物から学ぶことを人々に伝える働きをしています！